

保全から創造へ 地球の明日を考える

(環境テクノス 株式会社)

会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:福岡県北九州市戸畑区中原新町2番4号
- 代表者:代表取締役社長 鶴田 暁
- 資本金:4,000万円
- 売上高:6億円
- 従業員数:72名
- URL:<http://www.kan-tec.co.jp/>

①事業概要

<環境調査、環境分析等に基づく情報・技術提供>

環境テクノス株式会社は、快適かつ安全な社会・経済環境の実現に向け、環境分析や環境調査、基礎データに基づく予測・評価、企画提案等を通して、地球環境の保全に必要な価値ある情報・技術の提供を行っている。そして、より豊かで快適な環境を創造する環境創造コンサルタントとして、幅広い環境分野に取り組んでいる。

特に、コンサルタント部門では、循環型社会・低炭素社会構築に係る調査・計画・研究支援、環境アセス、LCA、国内外の環境関連市場・技術調査等を手がける。

測定・分析部門では、水質、大気、土壌、騒音・振動等、様々な測定・分析を手がけている。

また、研究開発部門では、環境標準物質、飛灰の無害化、生ゴミポリ乳酸化などバイオマス利活用等の研究を行っている。

②海外展開概要

<中国における現地法人設立>

同社は、平成7年に中国上海市に、グループ企業として、エンジニアリング会社の上海九州環境設備有限公司を設立、平成17年には同市に商品グリーン検査(RoHS規制等への対応)会社の上海緑環商品検測有限公司を設立。

また、平成20年に中国大連市に環境テクノス株式会社の大連事務所を設立、そこを拠点としたネットワークの構築を通し、平成23年に環境モニタリング会社の大連九州環境科技有限公司を設立するなど、中国の実情及び規制にあわせて、幅広く展開を行っている。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

同社は地域の産学官のネットワーク組織KICS(北九州環境ビジネス推進会)やK-RIP(九州地域環境リサイクル産業交流プラザ)の運営に参画し、様々な事業に積極的に参加しているほか、ネットワークの活性化に向けた取組(自主的な研究会の開催やメンバーからの相談対応等)を進めたことにより、国内外に幅広いビジネスネットワークを形成することに成功している。

海外展開は重点的に取り組んでおり、中国におけるビジネス展開では、人的ネットワーク形成から取り組んだ。上海への進出も日本本社に中国留学生を採用したのがきっかけである。

また、海外での事業の展開にあたっては、信頼の置けるパートナーを見つけることが重要で、中国遼寧省の大連環境保護局、九州経済産業局のサポートの下、大連理工大学とMOUを締結したことが、中国大連市で展開ができた要因の一つである。

④今後の事業展開について

環境・エネルギーの規制強化が進む中国において、日本で培った環境総合コンサル技術を活かし、分析・検査、モニタリング、アセスメントを始め、環境に関する計画、評価、調査、エンジニアリング、メンテナンスと幅広い事業展開を図っていく。



(平成24年10月現在)

データ出所:九州経済産業局